

みずほCustomer Desk Report 2020/09/24 号 (As of 2020/09/23)

市場營業部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】

【昨日の市況概要】				公示仲値	105.10
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	105.07	1.1706	123.00	1.2744	0.7173
SYD-NY High	105.50	1.1719	123.18	1.2776	0.7177
SYD-NY Low	104.90	1.1652	122.59	1.2676	0.7069
NY 5:00 PM	105.36	1.1661	122.85	1.2726	0.7073

NY DOW	26,763.13	▲ 525.05	日本2年債	-0.160	▲1.00bp
NASDAQ	10,632.99	▲ 330.65	日本10年債	0.004	▲0.65bp
S&P	3,236.92	▲ 78.65	米国2年債	0.140	0.36bp
日経平均	23,346.49	▲ 13.81	米国5年債	0.275	0.96bp
TOPIX	1,644.25	▲ 2.17	米国10年債	0.676	0.57bp
シゴ日経先物	23,125.00	185.00	独10年債	-0.5030	0.00bp
ロンドンFT	5,899.26	69.80	英10年債	0.2165	1.45bp
DAX	12,642.97	48.58	豪10年債	0.8590	▲5.00bp
ハンセン指数	23,742.51	25.66	USDJPY 1M Vol	6.30	▲0.20%
上海総合	3,279.71	5.41	USDJPY 3M Vol	8.65	▲0.09%
NY金	1,868.40	▲ 39.20	USDJPY 6M Vol	8.10	▲0.03%
WTI	39.93	0.13	USDJPY 1M 25RR	-1.00	Yen Call Over
CRB指数	147.736	0.22	EURJPY 3M Vol	8.70	▲0.04%
ドルインデックス	94.39	0.40	EURJPY 6M Vol	8.44	▲0.01%

東京	東京市場のドル円は105.07レベルでオープン。4連休明けの国内勢から買いが入り、仲値にかけて105.20付近まで上昇。1週間ぶりの高値を付ける。その後は上げ一服となるも105円台で踏みとどまった。菅首相と黒田日銀総裁の初会談に対しては反応は限定的。105.12レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円はともみ合い。105.12レベルにてオープン。特に注目される材料もなく、方向感に欠ける動き。欧州株や米株が堅調に推移するも反応は限定的。一時は104.93まで値を下げたが結局105.13レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	ニューヨーク市場のドル円は105.13レベルでオープン。朝方はドル買いが先行し、ドル円は105.24まで上昇する。米株式市場がワス圏で寄り付いたことから一旦ドル売りが持ち込まれ105.10まで反落するものの、その後株式市場が徐々にマフス圏へ下落する動きを受けドル買いが再び強まり、105.37まで上昇する。午後は530億ドルの米5年債の入札結果で前回から応札倍率が低下していたことから、金利が上昇する動きもあり、105.43まで上昇する。終盤に掛けては本日菅首相と会談後に黒田日銀総裁が為替については「ファンダメンタルズを反映して安定的に推移することが望ましい」と話したことが円ログをかつする要因になったとの見方もある中、ドル円は105.50まで戻し、105.36レベルでクロスした。ユーロドルは、1.1691レベルでオープン。朝方はドル買いが先行し、1.1664まで反落する。報道機関が、コペ危機の為欧州は米オンライン小売スタイルで巨額の銀行ローン売り出そうとしていると報じたものの、これを受けた直接的なユーロの反応は限定的となった。午後は米株式市場が軟調に推移する中、更にドル買いが強まり、欧州の製造業PMIが弱かったことも意識され、一時7/27以来のレベルである1.1652まで下落し、1.1661レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・小野崎 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

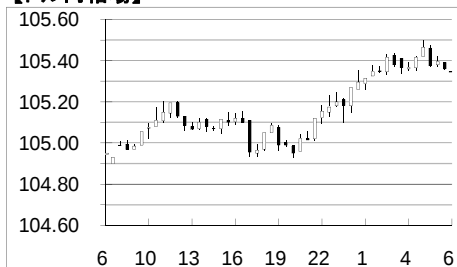
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月23日	16:30	独 マークイット製造業PMI・速報	9月 56.6	52.5
	16:30	独 マークイットサービス業PMI・速報	9月 49.1	53
	22:45	米 マークイット製造業PMI・速報	9月 53.5	53.5
	22:45	米 マークイットサービス業PMI・速報	9月 54.6	54.7

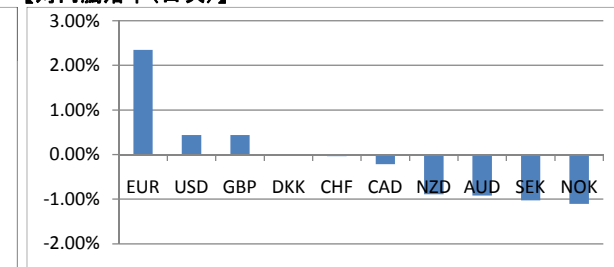
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月24日	17:00	独 IFO企業景況感指数	93.8	92.6
	21:30	米 新規失業保険申請件数	840k	860k
	23:00	米 新築住宅販売件数	890k	901k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	105.70-106.70	1.1780-1.1900	125.30-126.30

【マーケット・インプレッション】

昨日は、引き続き欧州の外出規制再強化やハードブレグジット懸念から、ユーロが軟調に推移。さらに金や銅をはじめとする金属価格も下落し、資源国通貨が売られたことで、全般的にドル買が進行。ドル円は105円台前半まで上昇し、クロスした。

足元ではコロナ感染の再拡大やブレグジット問題などの不透明感から、リスクオフのドル買いが優勢となっており、安全資産としてのドル買い需要は今後も継続すると考える。しかし、市場にドルが潤沢に供給され、また、低金利政策の継続が見込まれる状況下、過度にドル高の展開を想定し難く、ドル円は105円半ば付近でのレンジ相場を予想。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	松本	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル		7	14